

令和4年(2022年)12月23日(金) 14030号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



鉛建値は3,000円引き下げの35万4,000円

12月の月内建値平均は35万6,900円

三菱マテリアルは22日、電気鉛建値を3,000円引き下げの35万4,000円にすると発表、同日より実施した。12月の月内建値平均は35万6,900円。

22日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,217.00ドル。22日の東京市場の米ドルTTSレートは133.29円。

この値で換算した採算価格は、29万5,500円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万8,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

## 2022年

7月…	324(1)	333(8)	330(14)	336(25)	平均330.6
8月…	336(1)	345(8)	339(24)		平均340.7
9月…	336(1)	339(8)	342(14)	318(26)	平均333.9
10月…	336(3)	360(7)	372(17)	348(26)	平均357.0
11月…	354(1)	363(8)	357(24)		平均359.7
12月…	360(1)	357(7)	354(22)		平均356.9

## 非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072 (289) 8936 (代)

ファックス：072 (289) 8937

## タツタ電線にTOB

電子材料の強化目指す  
JX金属

ENEOSホールディングスの完全子会社JX金属株式会社(村山誠一社長)とタツタ電線株式会社(山田宏也社長)はこのほど、JX金属がタツタ電線に対する株式公開買い付け(TOB)を実施すると発表した。

完全子会社化を目指し、買収総額は約280億円と見込まれており、電子材料の強化などを図っていく。

タツタ電線は、持ち分法適用会社で東証プライム市場上場。特に、電気自動車(EV)やスマートフォン向け銅関連部材のシェアが高く、一方、鉱山での採掘から製品化までを手掛けているJX金属とともにさらに強みを発揮できると判断した。

同社の普通株式は上場廃止とする前提。

同社は21日開催の取締役会でTOBを決議し、株主に対し公開買付けに応募するよう推奨することも決めた。法的クリアランスの見込みが立ちしだい公開買付けを開始する予定。

完全子会社化の目的として、JX金属グループに入り、同社の経営の独立性が尊重されつつグループのリソースを活用できることで、事業を発展させる様々な選択肢を得ることができ、積極的事業運営が可能となるとしている。

また、JX金属がタツタ電線の商流や取引先の独立性を尊重する方針で取引内容への関与は想定していないため、重要な取引先との関係に特段の影響は生じないとし、電子材料分野における事業競争力のさらなる強化、電線・ケーブル分野の事業基盤の強化などの効果を期待し得るとしている。

JX金属は、タツタ電線従業員の雇用、処遇を維持する方針で、同社の商号・ブランド、スタートアップ企業に対する出資・連携などの取り組みを維持する予定という。

(次頁へ)

日刊金属 既刊収録サイト

https://nikkankinzoku.co.jp/



同社の2022年度第2四半期連結決算は、産業機器電線の需要回復から売上高は30,409百万円、前年同期比2.7%増の増収となったが、営業利益は販売量の減少や銅原材料の高騰などにより892百万円、同47.6%減の大幅減。経常利益は1,074百万円、同41.3%減、純利益は872百万円、同34.6%減の減益となっている。

第2四半期の銅の国内建値平均価格は前年同期を上回る水準。インフラ電線の需要が前年同期を下回る水準で推移する一方、産業機器電線は一部向けに需要回復が続いた。機能性フィルムの主要用途スマートフォンの販売量は、世界的な物価上昇や中国の景況悪化、

ロックダウンなどにより低迷。素材需要は製品販売の低迷に加え半導体その他の部材不足、ユーザーの在庫調整などによる影響を受けた。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265

非鉄金属市況・需給動向10月  
中国経済低迷から下落

亜鉛は最安値  
JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（細野哲弘理事長）はこのほど、10月のベースメタル市況動向などを公表した。ロシア産金属の取引禁止警戒が価格を押し上げたが、中国経済の低迷から下落し、亜鉛は当年最安値を記録した。

①初旬、露産金属取引停止懸念が支援材料となり価格は上昇傾向に：1日から国慶節に入った中国で取引量が減少したことを背景に、銅は7,524.0US\$/t、亜鉛は2,956.0US\$/t、ニッケルは21,575.0US\$/tと前月末より下落してスタートした。5日、LMEがロシアのUral採鉱冶金会社（UMMC）と同社子会社1社からの銅と亜鉛の新規納入を制限すると発表し、上昇した。

さらに6日、LMEは露産銅、ニッケルの取引や新規納入の禁止について市場へ意見を求めるディスカッションペーパーを発行、露産金属取引制限への警戒は一層高まった。亜鉛は、Glencoreが保守メンテナンスのためドイツNordenham製錬所を11月1日から操業停止すると発表したことも加わり、6日に当月最高値3,096US\$/tをつけた。

11日にはニッケルも当月最高値22,400US\$/tをつけたが、露産金属取引制限に対するLMEの意思決定プロセスは時間を要するという見方から、警戒は徐々に緩和し、以後価格上昇傾向は弱まった。

②中旬、米国の動きが価格動向を左右：13日、9月米消費者物価指数（CPI）が前年同月比8.2%増と、市場予測を上回った。予想以上のインフレに、11月連邦公開市場委員会（FOMC）では4会合連続となる0.75

ポイント利上げを行うという見込みが台頭、価格圧迫要因となった。一方同日、米国で露産アルミニウム禁輸の可能性を検討していることが報道され、他の金属には言及されなかったにも関わらず、ニッケルや銅の供給不安に波及、加えて中国で9月自動車生産台数が対前年比 28.1%増、販売台数が同25.7%増となるなど、経済回復の兆しが見られたことも上昇要因となり、上記圧迫要因との相殺でほぼ横ばいに推移した。

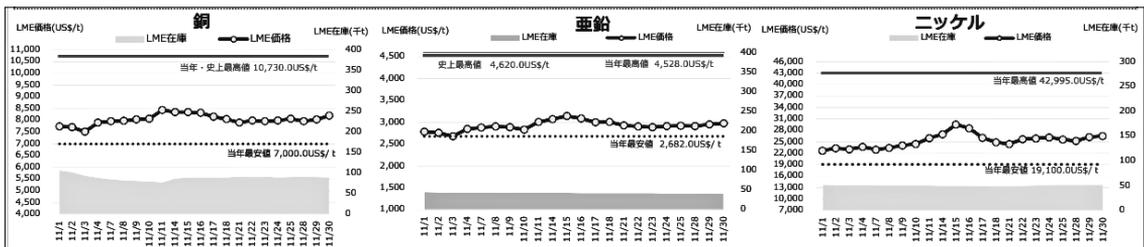
③下旬、弱い中国経済が価格を圧迫：16日始まった中国共産党大会で習国家主席がゼロコロナ政策の維持を強調したことで、銅は19日に当月最安値となる7,420.0US\$/tを付けた。20日には9月EU圏CPIが9.9%と過去最高を更新し、インフレ抑制のための利上げ見込み加速が価格を圧迫した。一方、亜鉛はGlencoreがケア&メンテナンスのためSalaberry de Valleyfieldの電解亜鉛処理施設閉止を発表したこと、ニッケルは国際エネルギー機関（IEA）が2022年EV販売台数が13%増加との予測をしたことが下落を抑制した。銅はチリ8月生産量が前年同月比11.4%減となったほか、弱い米国経済指標に伴う米利上げ緩和・米ドル安期待が影響し、27日には当月最高値7,777.0US\$/tまで上昇した。月末、中国当局は、新型コロナ感染拡大により新たな都市封鎖措置を講じた。さらに31日、中国製造業購買担当者景気指数（PMI）が49.2と50を割り込んだことで急落した。中国経済への悲観的な予測から、銅は7,525.0US\$/t、ニッケルは21,750.0US\$/tと上旬の上昇をほとんど相殺、亜鉛は2,755.0US\$/tと当年最安値を記録して越月した。

日刊金属

外電配信料  
(税込)

6 ヵ月 : 46,200 円

12 ヵ月 : 92,400 円





豪：ニッケル・コバルトプロジェクト、  
州政府とTownsville市議会の認可を取得

2022年12月13日付けメディアによると、南アの2022年10月の鉱業生産量は前年同月比10.4%減で、白金族金属 (PGM) (32.5% 減)、ダイヤモンド (22.5%減)、マンガン鉱石 (10.5%減)、金 (6.3% 減) が大きく影響した。金融サービスを提供するNedbankの経済部門によれば、同国の鉱業生産は9か月連続で減少しており、「不安定な電力供給、インフレ圧力、サプライチェーンの混乱、違法採掘に関連する課題が引き続き生産を制限している」と指摘した。

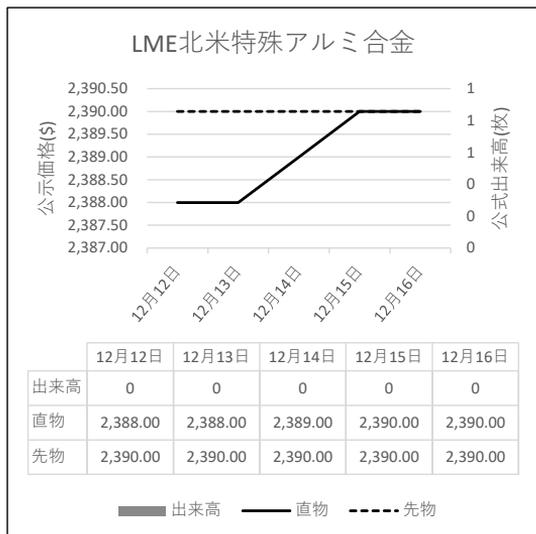
また、季節調整済みの2022年10月の鉱業生産は前月比2.5%減となった。これは、同年9月の前月比0.1%減、同年8月の前月比0.4%減に続くものである。なお2022年8~10月の3か月間の鉱業生産 (季節調整済み) は、前期 (5~7月) 比で横ばいだった。

当該期間において、PGMは最大のマイナス要因となる6.9%減であり、他方で金は最大のプラス要因となる10.5%増であった。

一方、2022年10月の鉱物販売は前年同月比で0.5%増加し、石炭、金、クロム鉱石が最大のプラス要因となった。南ア統計局 (Statistics South Africa) のデータによると、鉄鉱石、PGM、その他の非金属鉱物が大きなマイナス要因であった。2022年10月の現在価格での鉱物売上高 (季節調整済み) は前月比7.7%減となった。これは、同年9月の前月比2.8%減、同年8月の前月比1.5%減に続くものである。Nedbankの経済部門は「世界経済の見通しが弱く経営環境が厳しいため、鉱業部門が今後1年間に回復する可能性は低い。

**nikkankinzoku.co.jp**  
**PW nikkin202212**

〽️ LME公式値週間推移 12月12日~12月16日 (現地)



石炭や銅など一部のコモディティの旺盛な需要は、国内の供給制約や世界経済の減速が予想されることを背景としたその他のコモディティの需要減少によって相殺される」とし、「南アの主要商品の大半の価格は、2023年も引き続き緩やかに推移し、鉱物の販売額は減少するだろう」と述べている。

**関西地区新年賀詞交歓会日程 (本紙既報)**

◆**関西電線販売業協同組合新年賀詞交歓会**▷日時：1月11日11時30分~▷会場：スイスホテル南海大阪  
◆**関西非鉄リサイクル協同組合年賀交換会**▷日時：1月11日18時30分~▷会場：ザ・ガーデンオリエンタル大阪  
◆**関西電線関連団体賀詞交歓会**▷日時：1月12日15時~16時▷会場：中央電気倶楽部 5階ホール  
◆**関西亜鉛工業会新年会**▷日時：1月27日18時~▷会場：うかむ瀬

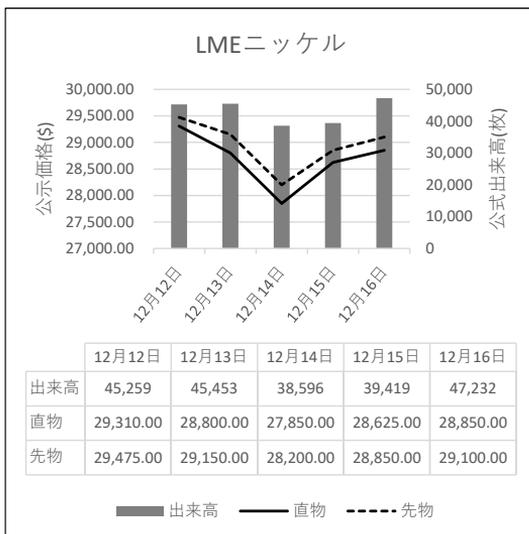
鉛

鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8  
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5  
電話 06-6561-7331~2



# 故銅市況

22日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,302.00ドルより25.00ドル高の8,327.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,333.75ドルより35.75ドル高の8,369.50。3か月物の前場売値は、前営業日の8,326.00ドルより29.00ドル高の8,355.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,354.50ドルより39.00ドル高の8,393.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の3月限は、前営業日の379.90セントより1.10セント高の381.00セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の1月限は、前営業日の6万5,160元より480元高の6万5,640元。

22日の東京為替市場TTSレートは、前日の132.78円より0.51円の円安ドル高、1ドル=133.29。22日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,327.00ドル。この値と22日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の114万円より7,000円高の114万7,000円。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円) (12月21日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1006~1011、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは971~976、並銅は936~946、込銅（高品位=約97%）は926、セバは663~668。コーベルは要り用筋で604、それ以外は589ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋614、それ以外584~594どころの値頃。並青銅鋳物削粉は819~824どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が986~1006、上銅新くずが951~971、普通上銅が926~946、2号銅線が918~938、並銅が916~936、込銅（94-97%）が864、込銅（90-93%）が866、下銅が416~466、セバが628~663、コーベルが544~589、黄銅棒地が539~584、黄銅削粉が534~579、黄銅ラジが499~507、交叉ラジが539~596、黄銅銅鋳物が527~534、送りが312~331、上青銅鋳物が816~836、並青銅鋳物が796~811、上青銅鋳物削粉が811~831、並青銅鋳物削粉が786~806どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区（12月前半）

2S=225円~245円、63S=209円~260円、アルミホイール(1P)=126円~240円、ビス付サッシ=100円~109円、エンジンココロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=101円~109円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

### 関西地区（12月前半）

2S=208円~210円、63S=210円~245円、印刷版=200円~205円、アルミホイール(1P)=191円~204円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=106円~109円、ダライ粉=90円~93円、ビス付サッシ=88円~123円、缶プレス=83円~88円。

この日、電気銅建値は116万円に据え置かれた。

### 為替動向

21日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0610ドル~1.0620ドルで推移した。ユーロ買いドル売りの持ち高を調整でユーロ売りドル買いが優勢になった。クリスマス休暇前で、しかも新規材料が乏しく値動きは少なかった。

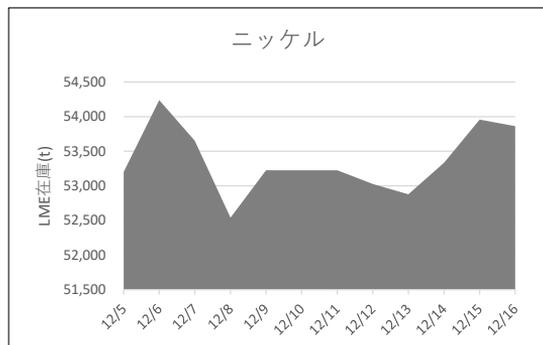
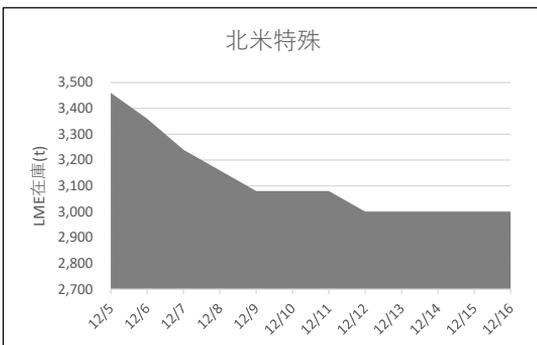
21日のニューヨーク外国為替市場で円相場は反落した。前日と比べ0.80円の円安ドル高、1ドル=132.45円~132.55円で取引を終えた。日銀が大規模な緩和策の転換を決めたことで円が急伸、20日には130.58円と8月上旬以来の高値を付けた。クリスマス休暇の前に利益確定や持ち高調整の円売りが出易かった。

22日早朝の東京外国為替市場でも円相場は下落した。8時30分、前日17時と比べ0.53円の円安ドル高、1ドル=132.28円~132.30円で推移した。

日銀が大規模な金融緩和修正を決定、こけを契機に円は7円近く急伸したことで目先の利益確定や持ち高調整の円売りドル買いが広がった。21日に発表された米国の12月消費者信頼感指数は市場予想の101.0を上回る108.3で前月より6.9上昇し8か月ぶりの高水準となった。米国の消費が底堅さを示すものとの受け止めからドル買いが促された面もある。

円は対ユーロでも下落。同じく0.25円の円安ユーロ高、1ユーロ=140.34円~140.38円で推移した。

## LME認定倉庫在庫量推移 12月5日~12月16日(現地)





LME銅相場は反発 直物終値は8,369.50ドル  
 COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場は反発  
 LME非鉄相場は概ね堅調 アルミ直物終値は2,363.25ドル



22日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、12月21日入電の8,302.00ドルより25.00ドル高の8,327.00ドル。反発して0.30%高。この週1.93%の下落。12月に入って1.57%の上伸。3か月物の前場売値は、12月21日入電の8,326.00ドルより29.00ドル高の8,355.00ドル。反発して0.35%高。この週1.99%の下落。12月に入って1.83%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地12月20日の8万2,600トンより1,250トン減の8万1,350トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、12月限が、12月21日入電の379.75セントより0.85セント高の380.60セント。3営業日の続伸で1.18%高。この週1.88%の下落。12月に入って2.05%の上伸。1月限は、12月21日入電の379.75セントより1.10セント高の380.85セント。3営業日の続伸で1.25%高。この週1.78%の下落。12月に入って1.87%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる1月限が、12月21日入電の6万5,160元より480元高の6万5,640元。5営業日ぶりの反発で0.74%高。この週1.74%の下落。12月に入って1.31%の上伸。2月限は、12月21日入電の6万5,120元より430元高の6万5,550元。5営業日ぶりの反発で0.66%高。この週1.92%の下落。12月に入って1.28%の上伸。

**錫は続伸**

LME錫相場の前場売値は、直物が、12月21日入電の2万3,375.00ドルより500.00ドル高の2万3,875.00ドル。2営業日の続伸で2.47%高。この週3.34%の下落。12月に入って3.92%の上伸。3か月物の前場売値は、12月21日入電の2万3,375.00ドルより505.00ドル高の2万3,880.00ドル。2営業日の続伸で2.34%高。この週3.03%の下落。12月に入って5.31%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地12月20日の2,940トンより25トン減の2,915トン。

**鉛は反発**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、12月21日入電の2,175.00ドルより42.00ドル高の2,217.00ドル。反発して1.93%高。この週0.45%の上伸。12月に入って2.45%の上伸。3か月物の前場売値は、12月21日入電の2,167.00ドルより20.50ドル高の2,187.50ドル。反発して0.95%高。この週1.55%の下落。12月に入って0.81%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地12月20日の2万4,350トンよりトン減の2万4,350トン。

**亜鉛はまちまち**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、12月21日入電の3,075.00ドルより9.50ドル安の3,065.50ドル。反落して0.31%安。この週5.59%の下落。12月に入って3.08%の上伸。3か月物の前場売値は、12月21日入電の3,030.00ドルより7.00ドル高の3,037.00ドル。2営業日の続伸で0.33%高。この週5.65%の下落。12月に入って2.53%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地12月20日の3万6,525トンより75トン減の3万6,450トン。

**アルミは続伸 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、12月21日入電の2,329.50ドルより27.50ドル高の2,357.00ドル。2営業日の続伸で1.29%高。この週3.93%の下落。12月に入って1.26%の下落。3か月物の前場売値は、12月21日入電の2,371.00ドルより21.00ドル高の2,392.00ドル。2営業日の続伸で1.18%高。この週3.86%の下落。12月に入って1.12%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地12月20日の47万8,500トンより万2,675トン増の48万1,175トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、12月21日入電の1,832.00ドルより5.00ドル安の1,827.00ドル。2営業日の続落で1.77%安。この週1.77%の下落。12月に入って1.77%の下落。3か月物の前場売値は、12月21日入電より横ばいの1,860.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、12月21日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週29.46%の下落。12月に入って0.21%の上伸。3か月物の前場売値は、12月21日入電より横ばいの2,390.00ドル。この週横ばい。12月に入って横ばい。

**ニッケルは反落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、12月21日入電の2万8,400.00ドルより225.00ドル安の2万8,175.00ドル。反落して0.79%安。この週5.61%の下落。12月に入って6.32%の上伸。3か月物の前場売値は、12月21日入電の2万8,625.00ドルより350.00ドル安の2万8,275.00ドル。反落して1.22%安。この週5.91%の下落。12月に入って6.66%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地12月20日の5万4,336トンより120トン減の5万4,216トン。

LME公示価格(US\$)／12月21日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,327.00	23,875.00	2,217.00	3,065.50	2,357.00	1,827.00	2,390.00	28,175.00
	前営業日比	25.00	500.00	42.00	▲ 9.50	27.50	▲ 5.00	0.00	▲ 225.00
先物	公示価格	8,355.00	23,880.00	2,187.50	3,037.00	2,392.00	1,860.00	2,390.00	28,275.00
	前営業日比	29.00	505.00	20.50	7.00	21.00	0.00	0.00	▲ 350.00

海外非鉄金属相場

(12月22日 入電・現地 12月21日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current price, previous price, and high/low prices.

Table for NY Comex market with columns for metal types (銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム) and rows for various contract periods (12月限, 1月限, etc.).

Table for procurement prices (採算価格) with columns for metal types and rows for different market types (為替相場, TTS, etc.).

フリー・マーケット

Table for US producer prices (米国生産者価格) for silver (銀) in different grades.

Table for NY market (NY相場) for copper (銅) in different grades.

Table for London market (ロンドン相場) for various metals like gold (金), antimony (アンチモン), etc.

Table for KLT M market (KLT M 錫) showing prices for tin (錫) in MYR/KG and USD/KG.

Table for LME inventory (LME在庫) showing stock levels for copper, tin, lead, zinc, and aluminum.

Table for Shanghai inventory (上海在庫) showing stock levels for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

Table for LME pre-market (LMEプレマーケット) showing prices for copper, tin, lead, and aluminum.

Table for Shanghai market (上海相場) showing prices for copper, aluminum, zinc, lead, and nickel.

Table for COMEX and Shanghai prices with columns for metal types and rows for different market types.

非鉄金属製品相場

(12月22日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1460	1425	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F	
建築用0.3ミリ	1510	1475	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6	56~58
銅大板2×1×2	1590	1625	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0	99.5~102
銅管(ベース)	1650	1625	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	104~107
水道用管(m当たり)13ミリ	1560	1535	鉛線3ミリ	465	465	3C×2.0	152~155
銅棒25ミリ	1370	1395	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	1425	1440	アルミ箔0.007ミリ	1125	1145	1.6mm	31.9~33.9
銅線0.9ミリ	1450	1455	〃 小板1ミリ	760	775	5.5sq	87~92.5
銅帯6×50	1380	1395	〃 大板1ミリ	740	765	14sq	217~231
銅平角線	1650	1625	〃 5052板	795	815	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1200	1215	〃 6061板	1325	1345	600V 3C×38	1654~1758
〃 0.3ミリ	1230	1245	〃 2017板	1250	1375	600V 3C×60	2547~2707
黄銅大板2×1×2	1350	1395	〃 線3ミリ	740	760	600V 3C×100	4279~4548
黄銅管	1715	1695	〃 快削棒50ミリ	960	980	6kV 3C×38	2653~2815
復水器用黄銅管	1685	1665	〃 合金棒50ミリ(17S)	945	960	6kV 3C×60	3705~3931
黄銅棒快削25ミリ	970	1030	〃 合金棒50ミリ(56S)	900	920	CVV (関西-関東)	
六角棒	1000	1060	貴金属(一般小口向け)			3C×2	129~132
四角棒	1030	1090	白金(グラム)		◆4810	4C×2	173~177
鍛造用	1010	1070	パラジウム(グラム)		◆8294	6C×2	246~252
ネーバル	1110	1170	金(グラム)		◎8565	7C×2	281~288
高力	1110	1170	銀(キログラム)		◎114950	合金鉄 10月輸入単価(CIF)	
黄銅線6ミリ	1395	1395	レアメタル輸入価格	10月通関(CIF)		フェロマンガン2%以上炭素含有	270
黄銅平角線ロール仕上	1595	1605	金属ケイ素(99.99%未満)		488	〃 その他	315.6
黄銅条1.5×100	1215	1230	モリブデン酸化物		3714	フェロシリコン55%以上	354
リン青銅板一般用1.0ミリ	2630	2820	タンタル		53773	フェロクロム4%以上炭素含有	280.8
〃 バネ用0.3ミリ	2860	3060	マグネシウム		516	フェロモリブデン純分60%以上	3766
リン青銅棒25ミリ	2800	3010	コバルト		8393	フェロバナジウム	3563
リン青銅線3ミリ	3100	3310	インジウム		32605	フェロニッケル33%未満	669
洋白板一般用1.0ミリ	3840	3990				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3990	4150					

減摩合金	12月16日改定	銅合金地金	12月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4205	BC 1種	1235
2種	4095	2種	1550
3種	3970	3種	1630
4種	3495	6種	1335
5種	3345	7種	1450
7種	1255	YBSC 3種	1110
8種	1115	LBC 3種	1575
9種	965	PBC 2種	1650



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1160(21) 金 7,740(22)  
 ( ) 実施日 電気鉛 354(22) 銀 103,950(22)  
 電気亜鉛 469(19) 錫(99.99%) 4,800(14)  
 キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (12月22日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 37,000 ~ 39,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場		東京 仲間相場		地 金		大阪 仲間相場		東京 仲間相場	
	1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値		
1 号 銅 線	1046	1041	電 気 銅	◎ 1126	◎ 1121	◎ 1128	◎ 1123			
2 号 銅 線	1004	—	電 気 亜 鉛	453	447	453	447			
上 銅 ( 新 切 )	1017	1011	蒸 留 亜 鉛	441	435	441	435			
雑 ナ ゲ ッ ト	875	871	再生ダイカスト亜鉛2種	381	375	381	375			
並 銅	959	939	再 生 亜 鉛 (98%)	330	324	330	324			
下 銅	940	911	電 気 鉛	◆ 335	◆ 332	◆ 335	◆ 332			
銅 削 粉	934	914	再 生 鉛 1 号	◆ 316	◆ 306	◆ 311	◆ 306			
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆ 321	◆ 317	◆ 316	◆ 312			
新 切 黄 銅 セ バ	763	774	錫 1 号	◆ 3400	◆ 3350	◆ 3400	◆ 3350			
コ ー ベ ル	731	732	ア ン チ モ ン	1650	1600	1650	1600			
黄 銅 棒 地	729	720	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◆ 3950	◆ 3900	◆ 3950	◆ 3900			
黄 銅 削 粉	723	716	コ バ ル ト	◆ 7100	◆ 6800	◆ 7100	◆ 6800			
並 黄 銅	680	647	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900			
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	572	560	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400			
交 叉 ラ ジ エ タ ー	628	598	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550			
黄 銅 鋳 物	685	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	470	450	470	450			
山 送 り (55%)	380	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◎ 360	◎ 356	◎ 362	◎ 358			
上 青 銅 鋳 物	814	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	828	823	828	823			
並 青 銅 鋳 物	812	788	〃 90 %	508	503	508	503			
上 青 銅 鋳 物 削 粉	807	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	429	424	432	427			
並 青 銅 鋳 物 削 粉	797	773	鋳 物 用 C2BS	456	451	454	449			
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1030	青 銅 合 金 地 金 3 種	1560	1550	1630	1620			
〃 ( 鋳 物 )	928	—	〃 6 種	1280	1270	1325	1315			
リ ン 青 銅 削 粉	846	826	ハ ン ダ 錫 60 %	2825	2785	2845	2815			
新 切 洋 白 (電 子 材)	858	833	〃 50 %	2455	2405	2475	2445			
新 切 亜 鉛	228	228	〃 40 %	2155	2095	2110	2080			
ダ イ カ ス ト く ず	193	193	減 摩 合 金 2 種	4085	4055	4090	4060			
亜 鉛 ド ロ ス	172	183	〃 4 種	3485	3460	3490	3460			
上 鉛	145	143	〃 7 種	1200	1150	1200	1150			
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金 18-8ス テ ン レ ス 新 切			90	85			
活 字 鉛	130	127	〃 ダ ラ イ 粉			75	70			
新 切 ア ル ミ 1 級	260	254	高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316			250	250			
新 切 サ ッ シ 1 級	260	252	耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310			450	450			
新 切 合 金 1 級	245	232	13ク ロ ー ム 新 切			23	24			
機 械 鋳 物 1 級	190	197	ハ イ ス 9 種			255	255			
ビ ス 付 サ ッ シ P	221	212								
合 金 削 粉 P	135	141								
込 ガ ラ P	125	130								
カ ン ・ バ ラ	183	169								

非鉄金属材料相場面  
 PW:nikkin202212